

報 告 用 紙

調査年月日 58年 7 月20日～58年 7 月26日

調査担当者

標 尺 m	標 高 m	深 さ m	層 厚 m	現 場 観 察 記 録				標 準 貫 入 試 験					試 料 採 取								
				土質記号	土質名	色調	記 事	深さ m	打撃 回数 貫入量 cm	10cmごとの 打 撃 回 数			N 値					試料番号	深さ m	採取方法	
									10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50	60			
1	-1.00	0.75	0.75		盛 土	暗 茶	砂分主体。礫混入。良く締っている。含水小。	-1.15 1.15	5/30	1	2	2									
2							暗青灰	細砂を主体に構成されるが、所	-2.15 2.15	2/30	1/5	1/5									
3							~	所シルト分を多く含む。緩く孔	-3.15 3.15	7/30	3	2	2								
4	-4.55	4.30	3.55			埋土(細砂)	暗 灰	壁は崩壊しやすい。	-4.15 4.15	10/30	4	3	3								
5							全体に貝殻片混入。又所々多量に混入。	-5.15 5.15	12/30	4	4	4									
6								帯水し緩い為、孔壁崩壊する。	-6.15 6.15	13/30	5	4	4								
7								粒子やや不均一。雲母片微量混入。	-7.15 7.15	12/30	4	4	4								
8						貝殻混り 細 砂	暗 灰		-8.15 8.15	14/30	4	4	6								
9	-8.95	8.70	4.40					全体に粒子均一。雲母片微量混入。含水中位。	-9.15 9.15	34/30	10	11	13								
10									-10.15 10.15	25/30	6	7	12								
11								GL-16mまで N:30と「中位」な相対密度を呈す。	-11.15 11.15	27/30	7	9	11								
12									-12.15 12.15	28/30	7	10	11								
13		13.40					暗茶灰		-13.15 13.15	34/30	10	11	13								
14								GL-16~18.5m 「密」~「極めて密」な相対密度となる。	-14.15 14.15	32/30	9	11	12								
15								-15.15 15.15	33/30	10	11	12									
16								-16.15 16.15	47/30	12	14	21									
17								-17.15 17.15	44/30	12	13	19									
18	-18.75	18.50	9.80		細 砂	暗黄褐		-18.15 18.15	50/19	25	25	9									
19	-19.30	19.05	0.55		砂混り粘土	黄茶灰	含水小半固結状	-19.15 19.15	27/30	6	10	11									
20							GL-19.5mまで粘土分混入。	-20.15 20.15	31/30	9	10	12									
21						黄茶灰	上部、中粒砂混入。	-21.15 21.15	32/30	8	11	13									
22								-22.15 22.15	27/30	8	9	10									
23							粒子均一。	-23.15 23.15	26/30	8	8	10									
24							含水小。	-24.15 24.15	34/30	10	11	13									
25							雲母片微量混入。	-25.15 25.15	37/30	10	12	15									
26								-26.15 26.15	36/30	10	12	14									
27								-27.15 27.15	36/30	7	12	17									
28						暗茶褐	GL-28m以深、極めて密」な状態を呈す。	-28.15 28.15	50/25	10	20	20	5								
29								-29.15 29.15	50/29	12	16	22	9								
30							GL-29m付近、小礫点在す。	-30.15 30.15	50/27	15	17	18	7								
31								-31.15 31.15	50/25	18	21	11	5								
32							含水小。	-32.15 32.15	50/29	19	22	9	9								
33								-33.15 33.15	50/30	19	17	14									
34	-33.85	33.60	14.55		細 砂	暗茶褐		-34.15 34.15	48/30	15	16	17									
	-35.05	34.80	1.20		粘土混り 細 砂	暗黄灰	5cm程で半固結粘土を互層状に	-35.15 35.15													

35	35.05	34.80	1.20	細砂	暗茶灰	模毛。	50/14	35/15	15/4	✓
36					暗茶灰	粒子比較的均	50/19	23/27	9/3	✓
37						全体に「極めて	50/17	25/25	7/7	✓
38						密」に締っている。	50/23	19/22	9/3	✓
39						含水小。	50/19	26/24	9/9	✓
40	40.45	40.20	5.40	細砂	暗褐		50/20	23/27	9/3	✓

備考：

試料採取方法の記号

- | | |
|---|------------|
| ● | デニソン型サンブラー |
| ○ | ワォールサンブラー |
| × | その他 |

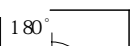
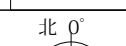
ボーリング柱状図

調 査 名 千葉市立幕張西中学校エレベータ設置地質調査業務委託

ボーリングNo. 5 3 4 0 3 0 9 3 0 0 1

事業・工事名

シート No.

ボーリング名	No.1			調査位置	千葉市美浜区幕張西2丁目9番1号					北緯	35° 39' 48.5800"					
発注機関	千葉市都市局建築部営繕課				調査期間	平成24年10月 4日～平成24年10月 5日					東経	140° 02' 15.4400"				
調査業者名				主任技師				現代理人			コ鑑定者			ボーリング責任者		
孔口標高	FL -0.16m	角 度		方 向		地盤勾配		使用機種	試錐機	KR-100H		ハンマー落下用具	半自動型			
総掘進長	20.45m								エンジン	NB-D		ポンプ	V5-P			

[illegible]